

12月臨時学生大会で、文学部生の圧倒的な結果 に圧勝す

文学部の学友の皆さん名京大のすべての皆さんと
12月文学部臨時学生大会が、文学部生の圧倒的な結果
の下で開催されたことを報告する。

採決結果は以下のとおり。(登録数 241 定足数 199)

〈一般議案書〉

	賛成	反対	保留	棄権	
学友会(常)	199	22	4	0	可決
学費実行委 (日共=民青のこと)	23	184	14	4	否決

〈特別小会議案〉

	賛成		否決
憲法改悪反対(国史有志)	23		
図書館問題(学費実行委)			
「修正動議(学友会常)	177		可決
「(修正後)	187		可決

今臨時学大は、金大中氏らに対する大法院判決が、
今日にも予定され、金大中氏の死刑執行が、光州五戦士、11.22被告の死刑執行が予断を許さないという緊
迫した状況の中で、また、学費値上げが今年も行なわ
れんとし、更には、学部間格差導入、奨学金有利子化
までが画策されているという状況の中で、その緊急性
に対応すべく開かれた。

「金大中氏らを殺すな!」という問題に関する一般討論
において、学友会(常)を支持する立場からは、金大中
氏が、今までに、全斗煥政権により抹殺されんとして
いるのは、韓国民主化斗争のうねり、とりわけ、今日
の光州蜂起におけるをなして全政権が、自らの独裁を
保持するためにはかならないということ、だからこそ
金大中氏を殺させてはならないという運動は、民主化
斗争を争う韓国民衆と連帶していくことが不可欠であ
り、殺させてはならないのは、金大中氏のみならず、光

州で争った人々、多くが「政治犯」なのである。そして
日帝こそが、韓国に、経済的に、軍事的に侵略し、全
政権を支援し、韓国民衆を抑圧していること、故に、
日本国民として、抑圧されてもなお斗い続けてい
る韓国民衆と連帶していく必要があるのだという發言
もなされた。しかるに、「学費値上げ阻止」文学部院行委
を名のる日共=民青は、「金大中氏らの謀殺を許さない」
と言つてはみたものの、その内容たるや、とにかく人
権を守らなければいけないのだから、その一致で行
動をおこそうというのみで、「金大中氏ら」への「ら」の意
味を全く理解していないで争っていること、可笑わぬ、日
共=民青には、韓国民主化斗争に連帶するといつ総意
がなく、世論の高まりについていかねばならないとい
う選挙めあてに言つてはいるにすぎないということが明
らかにされた。

「学費値上げ阻止!」に関して、ついこの前まで「教
育を行う権利を破壊するものとストに反対してきた
のに、一転して、ストをやろうと言つたのだが、
その内容たるや「11.18スト」にみられるごとく、ストと
といふものではなく、学友会(常)の提起した、教育
秩序と対決するストで争うべきだということが確認さ
れていた。

学大では、終始、学友会(常)の正当性と、対抗的に
「学費実行無責任」が明らかにされ、学友会(常)の一般
議案書が採択された。そして、文学部では、5.6アスト
に突入し、争っている。全学大皆さん、共に斗わんよ

学友会常